

## 指導医大会 緩和ケア分野概要

<b>演題名</b>	緩和ケアのプリンシプル『在宅医療を支える多職種によるチーム医療 信念対立を中心に』
------------	---

### 概要

緩和ケア病棟と同様に、在宅医療の現場も、「多職種によるチーム医療」を行うことが非常に重要な意味を持つ場であると聞きます。

多職種で関わることのメリットは、その構成メンバーの「モノの見方や考え方」が違うことにこそありますが、皆様ご承知のように“長所と短所は、えてして裏腹の関係にあるもの”でありまして、それは、見解の相違による対立や反目、すなわち「信念対立」の原因ともなりえます。

もちろん、そこで生じる問題の具体的内容については、緩和ケア病棟と在宅医療の現場では、両者における違いも、多いにあるだろうと思います。しかしながら、出自の異なる複数の人間がそれぞれの立場で関与する場であるという共通項がある以上、そこがどのような場であろうとも、問題の基本的構造は大して違うものであるはずもなく、共通して論じることのできる部分の方が、はるかに大きいに違いありません。

当日は、3つの話題について論じてみたいと考えております。(但し、③については、本題とは少し離れますので、時間があれば、ということ。)

- ① 緩和ケアの本質と、そこから生じる問題について
- ② 信念対立の発生原因とその対策について
- ③ スピリチュアルケアについて